

ACC INFORMATION

20周年記念号



中小企業のロマンを築く



一般財団法人朝日中小企業経営情報センター

朝日中小企業経営情報センターは、
中小企業の人財育成のための研修を通じて企業の体質強化を図ると共に、
企業振興のため助成事業、異業種交流事業を行い、
中小企業の発展に寄与することを使命としています。



創立20周年にあたって

一般財団法人朝日中小企業経営情報センター（ACC）は、この3月に創立20周年を迎えます。20数年前、朝日信用金庫が創立70周年記念事業を検討している過程で、金融という枠組みを超えたところに、地元の皆さまのお役に立てることはないだろうかとの発想が提起され、それを具体化したものが、財団構想でした。実際には、その認可手続きに手間取り、2年遅れの70周年記念事業となったものです。

当財団は、創立以来、研修事業、助成事業、異業種交流事業を3本柱に据え、事業を推進してきました。幸い、関係者の皆さまのご理解、ご協力をいただき、各事業とも当初から着実に事業展開を図ってきました。

因みに、研修事業では、開催講座数は370回に及び、累計受講者数も2万人を超えるまでに至っております。また、顕彰助成事業では、その対象とした企業件数は303先、助成金額は約1億3千万円に達しております。さらに、異業種交流事業では、分科会を通じて熱心に交流が図られており、スタート以来、メンバーの減少が比較的少ないのが特徴的です。

このように、当財団が順調に事業を展開してこられたのは、本体の朝日信用金庫から常に変わらぬご支援をいただいたことによる面が大きいということはいうまでもありませんが、一方で、地元の熱意あふれる皆さまが事業に参加し応援していただいたことが何にも勝る大きな支えになった訳で、ここに心から深く感謝申し上げる次第です。

私どもとしましては、この20周年を機に、ますます事業の充実、発展に努めてまいり所存でございます。皆さまにおかれましては、倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 森脇邦剛

ACCは設立以来3つの事業をおこなってまいりました。

1. 経営者・従業員に対する研修事業

中小企業の経営者、管理者、一般社員の方々の能力向上を目指し、必要な知識やノウハウ、タイムリーな情報などについて学んでいただく研修講座を中心とした事業です。設立以来、372講座を開催し、累計では20,000名以上の方が参加されました。

2. 企業振興のための助成事業

当初は「信用保証料助成事業」として実施してまいりましたが、平成24年の一般財団法人への移行に伴い、対象先を拡大させて現在の事業名称といたしました。

この事業は、新製品の研究開発、新分野進出、環境改善、創意工夫、伝統工芸の伝承など、積極的な事業展開を目指して成果を上げている企業を顕彰しております。設立以来303件、132百万円を助成いたしました。

3. 異業種交流事業

異業種交流会の開催、中小企業経営等に関する情報の提供など、異業種ならではの交流を通じて自社の新たな価値を見出していただくことを目的とし、毎月定期的に交流会を開催してまいりました。

沿革

平成8年1月	金庫創立70周年記念事業の一環として、財団設立発起人会開催
平成8年3月1日	設立。初代理事長 長野幸彦 事務所所在地は千代田区岩本町3丁目
同 5月	設立記念講演会、披露パーティー 「チャレンジがキーワード」レイコ.B.リスター氏
同 6月	第1回研修講座を朝日信用金庫合羽橋支店ホールで開催
同 9月	第1回助成事業 贈呈式を長野記念室で開催
同 10月	異業種交流会発会式をラ・ベル・オーラムで開催
平成11年7月	塚原和郎が理事長に就任
平成12年1月	第1回「新春経営者講座」開催「日本経済再生への提言」 (アサヒビール名誉会長 樋口廣太郎氏)
平成13年10月	全国信用金庫協会「Face to Face賞」受賞記念講演会 「七転び八起 私の相撲人生」(尾車親方)
平成10年5月	台東区東上野1丁目 朝日信用金庫西町ビルに事務所移転
平成20年6月	森脇邦剛が理事長に就任
平成24年4月	公益法人制度改革により、財団法人から一般財団法人に移行
同 4月	助成事業の新制度がスタート (助成対象を信用保証協会利用先以外にも拡大)
同 4月	助成金予算を年間600万円から1,000万円に拡大
平成28年3月	設立20周年



平成8年1月 設立発起人会



平成8年5月 設立記念講演会



平成8年5月 設立披露パーティー

経営者講座

中小企業の経営戦略や成功者から学ぶ経営のあり方等、経営者にとって必要とされる知識や情報に関する講座です。多忙な経営者の皆様でも気軽にご参加できますよう、主に半日の講座を開催しております。

経営者講座 テーマ

平成 8 年度	平成 14 年度	平成 20 年度
中小企業の成長戦略	MKの経営理念とその実践について	次世代経営者養成講座～事業承継対策①
相続税・贈与税に関する基本知識	債権回収代行業界の動向とその活用について	次世代経営者養成講座～事業承継対策②
平成9年度税制改正	中小企業の経営革新（小さなトップ企業）	次世代経営者養成講座～事業承継対策③
平成 9 年度	企業経営と金融機関取引	セキュリティ・マネジメント講座
平成不況の行方と日本の未来	労務・人事管理のリスクマネジメント	経営改革講座
マルチメディア時代と中小企業の対応	平成 15 年度	平成 21 年度
新商品開発の苦労と喜び	中小企業のための新税制セミナー	中小企業のための知的財産活用
変動するアジアビジネスとわが国中小企業の戦略	儲かる隙間商品の開発とコチ企業への参入/カウ	情報セキュリティマネジメント
新年度の税制改正と中堅企業の対応策	顧客から選ばれる会社作り	クレーム対応とは
法に学ぶ起業力	中小企業の格付けと査定	成長企業の人材教育
平成 10 年度	トラブルから会社を守る	平成 22 年度
グローバル化という嵐の中の日本経済	平成 16 年度	百戦百勝の実践クレーム対策
労務管理の面から見た補助金制度の活用	中小企業の環境配慮と消費者の役割	社長の視点で変わる！売上倍増セミナー！！
21世紀に生き残る中小企業の条件	事業再生の上手な進め方	簿記の知識ゼロでも会計がわかる！
最近の東南アジア情勢と今後の戦略	企業力アップ戦略	平成 23 年度
これからのファッション傾向と商品戦略	会社再生への道	震災後の大転換時代における中小企業経営者・後継者の5つの仕掛けと仕組み
中小企業における環境問題と環境ビジネス	身近なところから環境のための第一歩	「働きがい」が競争力を決める
平成 11 年度	小さなトップ企業に学ぶ	サムスンの大転換に日本企業が学ぶもの
経済情勢の変化と中小企業経営	顧客から選ばれる会社作り	平成 24 年度
人材育成のポイント	平成 17 年度	ビジネスにつながる一言
経営環境変化への取り組み方	「勝ち組」企業へのシナリオ	成功を呼び込む発想法・アイデア術
中小企業の経営戦略	笑う会社と泣く会社はここが違う	優れた経営の実現をめざして
中小企業は自らをどう守るべきか	本物だけが企業を伸ばす	平成 25 年度
変革に打ち勝つ中小企業の経営戦略	小さくても強い会社を創るコツ	ドラッカーに学ぶ勝ち残り戦略
次の時代の消費・商品の切り口	激動の時代を勝ち抜くための経営のヒント	憎まれる親爺（社長）になろう！
平成 12 年度	平成 18 年度	財務管理基本講座
経済社会情勢の把握	中小企業が目指すモデルは	平成 26 年度
インターネットの活用法	中小企業経営の要諦	働きがいのある会社を創る
中小企業はどう生きるか	強い経営者になる為の原理原則	決算書の読み方・活かし方
経営者の人材育成策	小さなトップ企業	“経営基盤と次期経営者”の創り方
中小企業の経営戦略（インターネットの有効活用法）	顧客から選ばれる会社作り	平成 27 年度
平成 13 年度	平成 19 年度	歴史から学ぶ現代の経営と人材育成
お客様満足とその追求の仕組み	3時間で判る減損会計	経営者のための財務管理マスター講座
クレームから知る会社経営のヒント	事例で考える事業承継対策	利益を生む経営の仕組みとは
どんな時代でも勝ち残る小さな大企業の経営とは	経営品質改善 気づきの8視点	
労務・人事管理のリスクマネジメント	中小企業の経営管理を考える	
限られた人材をどう生かして経営革新していくか	経営者のためのカリスマ経営塾	
デフレと金融激動時代に中小企業はどう生きるか	顧客から選ばれる企業になるために	
IT 講座		

(参加者 3,142 名)

受講者の感想

- ・働きがいを深く考える機会を提供していただき、問題や改善点が山ほど見つかった。
- ・テーマについて深く掘り下げた解説が予想以上に興味深い内容で時間が短かった。
- ・設備投資の前に労働環境整備や知恵とやる気の結集が必要だと気づかされた。



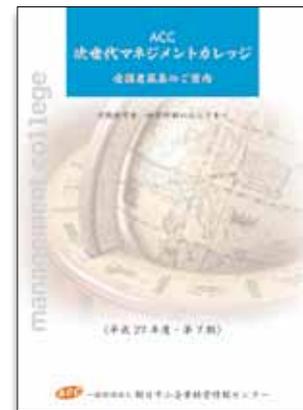
● 新春経営者講座

(参加者 8,255 名)

平成11年度	日本経済再生への提言	樋口 廣太郎氏
平成12年度	経済動向と中小企業経営	都築 幹彦氏
平成13年度	七転び八起き 私の相撲人生	尾車親方
平成14年度	人を見つける、人を育てる、人を活かす	中邨 秀雄氏
平成15年度	不良中年は楽しい	嵐山 光三郎氏
平成16年度	おしゃべり散歩道～マラソンで得た私の宝物	増田 明美氏
平成17年度	成功より成長	大竹 美喜氏
平成18年度	革新と創造の時代を生きる	山口 義行氏
平成19年度	日本企業の底力と課題	中谷 巖氏
平成20年度	クール・ジャパン	鳶 信彦氏
平成21年度	21世紀に勝ち残る企業の条件	堀 紘一氏
平成22年度	これからどうなるデフレ経済と中小企業	西村 晃氏
平成23年度	日本の覚悟	櫻井 よしこ氏
平成24年度	企業改革への挑戦	長谷川 和廣氏
平成25年度	今年の経済動向と中小企業経営	山口 義行氏
平成26年度	日本の未来を描く	佐藤 優氏
平成27年度	近代の中国と日本	浅田 次郎氏



新春経営者講座



● 次世代マネジメント・カレッジ (テーマ例)

(参加者 1,335 名)

第1回	後継経営者が知るべきトップの仕事
第2回	経営者の財務管理
第3回	今、選択すべき戦略を考える
第4回	組織力を向上させるマネジメント
第5回	業績向上のためのマネジメントと価値判断
第6回	自社のアクションプランを描く

経営力強化のためのノウハウとマインドを体系的カリキュラムを通じて、次世代リーダーの皆様を提供しています。

● 次世代マネジメント・クラブ (テーマ例)

(参加者 560 名)

「金融機関の融資判断視点」	雨宮 泰博氏
「会社と社員の夢を実現させる人事戦略」	二宮 靖志氏
「日本経済 復興と成長に向けて」	三橋 貴明氏
「赤字会社の再生から学ぶ経営手法」	長谷川 和廣氏
「ボイストレーニング」	宮崎 絢子氏
「中小企業リーダーに必須の実践ノウハウ大交換会」	水野 秀則氏
「究極の接客・販売術」	三浦 由紀江氏
各社のプレゼンテーション	
「経営者のための『聞き出す力』を強化するエッセンス」	辻口 寛一氏
「勇気づけの心理学を考える」	岩井 俊憲氏
「経営者の心得」	鵜飼 俊吾氏
「2016-2017年のトレンド予測」	大久保 恵司氏



次世代マネジメントクラブ

次世代マネジメントカレッジを卒業されたメンバーが、継続的に切磋琢磨しながら学習する場を提供しています。

管理者講座

管理者に求められるマネジメントノウハウを、さまざまな側面から学んでいただく講座です。講義だけでなく、グループワーク等を取り入れた、参加型の研修を中心に開催しております。

管理者講座 テーマ

平成8年度 リスクマネジメント及び財務体質の強化策 マネジメントスキルの向上 今、幹部が変わらなければ会社は良くならない	平成15年度 管理者の意識改革 月次決算のすすめとやさしい資金繰り 使える現金を増やす経営 管理者の人事管理 管理者の使命	平成21年度 提案営業の考え方と進め方 リーダーのための共感力アップ講座 チーム力を高める講座 問題解決特訓講座
平成9年度 新人の早期戦力化のため具体的指導育成 幹部に求められる財務管理能力 人材育成と活性化による組織力強化 顧客の購買心理をつかんだセールスの展開	平成16年度 営業管理者の意識改革 キャッシュフロー経営のすすめ方 頻発する労使トラブル、その内容と対応策 求められる指導力アップ	平成22年度 部下との関係をよくするためのEQ（人間力）セミナー 組織を活性化するマネジメント力強化講座 組織力強化講座
平成10年度 新任管理者としての立場と役割の認識 資金繰りの諸方策と財務分析のポイント 危ない会社を見抜くには 顧客の購買心理をつかんだセールスの展開	平成17年度 部下を育てる人・つづぶ人 労務・人事管理のリスクマネジメント 経理・総務にも必要な営業センス 求心力あるリーダーへの変革 効果的・効率的な営業推進の為に必要な思考力の向上	平成23年度 部下のほめ方・叱り方の極意 ファシリテーション能力開発 結果を出すリーダーのルール
平成11年度 新任管理者に求められるもの 企業財務と資金繰り・資金計画の立て方 中堅営業マンの新規開拓 部下指導とリーダーシップのとり方	平成18年度 営業リーダーそれがあなたの限界ですか 危ない会社の見分け方 トラブルを起こさない労務管理 管理職まずあなたから変わりなさい 部下指導とリーダーシップ	平成24年度 よくわかるコミュニケーションの基本 ビジネス・コミュニケーション研修 マネジメント力強化講座 相手に伝わる話のまとめ方
平成12年度 新任管理者に求められる基本職務 営業担当管理者の職務 企業財務とキャッシュフロー経営 危ない会社の見分け方 職場を活性化させるリーダー像	平成19年度 営業管理者の意識改革（I） 部下の育成に活かせるマネジメントプログラム 営業管理者の意識改革（II） 人材（部下）育成とリーダーシップ	平成25年度 営業部門強化策とは 上司と部下、お客様とのコミュニケーション特訓講座 平成26年度 販促デザインとブランディング 自分と部下への勇気づけ体験講座 活躍する管理者のコミュニケーション力向上講座
平成13年度 新任営業管理者に求められる能力 金融機関の行っている企業の格付とは 管理者の役割と期待される能力の向上 求められる管理者のあり方 管理者の役割責務と人を育てるリーダーシップ	平成20年度 コミュニケーション力強化講座 6時間で学ぶパフォーマンス営業のポイント ビジネス・プレゼンテーション講座 管理者のメンタルヘルス講座 マネージャー意識革新講座	平成27年度 活躍する管理者 スキル診断講座 組織力強化のマネジメント

(参加者 2,662 名)

受講者の感想

- ・忙しい中での参加だったが、行動の理論的背景を学べて有意義な一日でした。
- ・グループ討議の時間が多く、他社の観点はこれほど違うのかと参考になりました。
- ・コミュニケーションの重要性を全く認識していなかったことに気づかされました。



社員講座

新入社員からベテラン社員まで、それぞれに必要なとされる知識・技能が習得できる研修です。ロールプレイングを取り入れながら丁寧にわかりやすく指導しています。特に新入社員講座、営業社員向け講座は毎回好評です。

社員講座 テーマ

平成8年度	平成14年度	平成20年度
社会人として自立する	出来る社員のビジネスコミュニケーション	新入社員のビジネスマナー講座
好感をもたれる接客話法・戦略的営業活動	数字に強い社員を創る(入門決算書の読み方)	OJTトレーナー研修
社会人としてのスキルアップ	信頼される営業マンを目指して	フレッシュマン フォローアップ講座
人生90年代の生き方・過ごし方	若手社員の意識改革	コミュニケーショントレーニング研修
燃える営業マンの基本心得	会社イメージを高める社員・落とす社員	チームリーダー養成講座
平成9年度	営業マンのセールス力アップ	営業マンスキルアップ講座
社会人としてのマナーを身に付け仕事で自分を生かす	平成15年度	平成21年度
CS マインドアップを目指して	即役立つ新入社員ビジネス講座	新入社員のビジネスマナー講座
社会人、企業人として更なる成長を	信頼され、必要とされる営業マンとは	営業マン特訓講座情報感度力アップ
勝てる営業力創りのための条件	期待される社員像とは	交渉力強化トレーニング
経理担当者としての基礎知識習得	中堅社員の役割とリーダーシップ	新人フォローアップ講座
平成10年度	計数管理の基礎	キャリアアップ講座
仕事のプロフェッショナルを目指して	営業マンのセールス力アップ	平成22年度
自己の見直しと今後の目標設定	平成16年度	新入社員ビジネスマナー講座
CS 発想に基づく営業活動	新入社員ビジネスマナー講座	よくわかる営業の基本
営業マンの第一人者を目指して	実践、営業社員の商談・交渉力強化	中堅社員スキルアップセミナー
簿記のイロハから決算書作成まで	経営トップとして若手社員に期待するもの	平成23年度
ビジネスマナーの再確認・効果的な仕事の進め方	リーダーシップと問題解決能力向上	新入社員ビジネスマナー研修
先輩に対する指導技法を学ぶ	出来る社員のプロの仕事	よくわかる新規開拓の基本
平成11年度	売れる営業マンは7つの力を操る	自分と組織のモチベーション・アップ法
仕事のプロフェッショナルを目指して	平成17年度	平成24年度
社会人としての基本を学ぶ	新入社員ビジネスマナー講座	新入社員ビジネスマナー講座
顧客志向の接客サービス	中堅社員のキャリアアップ	中堅社員特訓講座
今求められているサービスとは何か	出来る社員のプロの仕事	平成25年度
営業マンのセールス力アップ	値切りを封ずる商談技術	新入社員基礎講座
中堅社員の指導力向上	数字に強い営業マンを創る	若手社員の役割と求められるスキル
平成12年度	営業マンのセールス力アップ	リーダーシップトレーニング
ビジネス社会におけるマナー	平成18年度	「組織力」を高めるために
実践、営業一日特訓	新入社員のビジネスマナー講座	平成26年度
計数管理の初歩・キャッシュフロー	売れる営業に変わるポイント	新入社員ビジネスマナー研修
甘え・ナレ・マンネリの克服	コミュニケーションの重要性	思考力トレーニング研修
顧客の心をつかむ本物のサービス	営業コミュニケーション力	リーダーに求められる意識と行動
現場指揮官・一日猛特訓	中堅社員のキャリアアップ	平成27年度
平成13年度	営業マンのセールス力アップ	新入社員研修
人と接する時に好印象を発揮できる能力の養成	平成19年度	あなたの「やる気」が仕事を変える!
経営者の期待する社員像	新入社員のビジネスマナー講座	セールスに役立つコーチング講座
営業活動の実践と具体的行動の考察	売れる営業マンが実践する10のポイント	
変化変動の時代にどう自己革新するか	新入社員フォローアップ講座	
数字に強い社員を創る	今求められる営業コミュニケーション力	
変革の時代に勝ち残る営業マンを創る	中堅社員のキャリアアップ(リーダーシップ)	
	プレゼンテーションの基本	
	営業マンのセールス力アップ講座	

(参加者 4,843 名)

受講者の感想

- ・先生の話の中にヒントが多く、グループでの意見交換も貴重な時間でした。
- ・会社では教われない内容であり、今の自分に欠けているものが明確になりました。
- ・ロールプレイングが楽しかった。本では理解できない内容で良かった。



新製品開発

中小企業の柔軟性や創造性、機動性等を活かした新製品の開発ができています。

新分野進出

既存の分野を改善しながら、新たな価値・創造ができています。

環境改善

急速に進んでいる、環境破壊の改善に真正面から積極的に対応している。

創意工夫

旧来の考えにとらわれず、創意工夫をこらした事業展開ができています。

伝統工芸 その他

伝統工芸等の独自技術を認められ、伝承すべきノウハウとして評価できる。



助成企業リスト（信用保証料助成先）～平成23年度まで（236先に助成）順不同

※平成23年度までは信用保証料に対して助成しております。

平成8年度

(株)オリーブ
シグマ機工(株)
入江材木店
(株)ミノチ屋
(株)タックイン
(株)永美
エイシンダイヤモンド(株)
(株)丸上
(株)エルプラン
シュウワ(株) (現：アキネット(株))
(株)コスモクロス
サンライク(株)
昭栄硝子(株)
ミヤガワ建設工業(株)
ラシーヌ化学(株)
ミツミ技研工業(株)

平成9年度

山田マシンツール(株)
(株)タグチエンタープライズ
(有)三陽
東京ケミカル(株)
関東村エンタルジュズ販売(株)
エクセルトレディング(株)
川口工業(株)
(株)クロス
(株)イーエム
明鏡楽器
進栄化成(株)
(株)ニコー医療電機製作所
カンパネ(株)
三洋エンジニアリング(株)

平成10年度

(株)タムス

(株)美巧
フソー化成(株)
(株)イマムラ
(株)オルカビジョン
(有)須賀製作所
(株)興和システムサービス
富田興業(株)
タイヨウカラーハンガー(株)
(株)ダイトウ
(株)カトリ
日本システムマネジメント(株)
(株)ムラマツ車輛
(株)ジェイエムアイ
国際ディスプレイ工業(株)

平成11年度

(株)スタビー
東京ワインダー商事(株)

協和電子工業(株)
 常盤電業(株)
 (株)イーボル
 バイオテック(株)
 ヴイ・ファクトリー(株)
 (株)タケヤ機械産業
 モタイ工業(株)
 (株)エイチアール
 (株)ニューロサイエンス
 (株)医療サポートセンター
 エバラ機工(株)
 エレックス科学(株)
 (株)コスミック
 (株)カワヨシ
平成 12 年度
 (株)グローアップ・ジャパン
 (株)フェイス
 ケンテック(株)
 (株)長谷川製作所
 (株)ラークス
 (株)グレイト
 進栄化成(株)
 耐圧硝子工業(株)
 ケイ・ブレインズ(株)
 フレンド・コンピュータ・サービス(株)
 (株)ワコー産業
 (株)商経
 (株)サーマル
 (株)サイニクス
 (株)エクミス
 (株)エリント
 (有)桐山製作所
 (株)ヨシオ
 (株)サイメディア
 (株)応用気象エンジニアリング
 (株)Lee. ネットソリューションズ
平成 13 年度
 ワールドフーズサービス(株)
 (株)カタリナ
 (株)東心
 (株)シーエスネット
 (株)草野科学器械製作所

(株)エイレン・ポロ
 (株)コスモエリア
 (有)モック
 (株)ベストソリューションズ
 (株)アーチシステム
 (株)イーザ
 フィンガルリンク(株)
 (株)サニープレイス
 (株)マサ
 (株)プレステージ
平成 14 年度
 (株)エーアールディー
 (有)ジャストプランニング・システム
 昭栄シャローム(株)
 太洋ストロー(株)
 (株)コムズジャパン
 中央急送(株)
 (株)サンバック
 シンワ工業(株)
 (株)エスト
 (株)虎の穴
 (株)第一器業
 (有)友修建総
 (株)大蔵製作所
 ニシザワテキスタイル(株)
 リアル化学(株)
 山立工業(株)
平成 15 年度
 アイピーオー(株)
 (株)アメリカンクラシック
 山陽プレス工業(株)

(株)八光社
 (株)オザワ
 (株)中央電工製作所
 (株)メーシック
 (有)ケアワーク弥生
 (株)イイガ
 (株)協友機工
 (株)ファル
 (株)ひかるアクアリュウム
 (株)エイブルコーポレーション
 (株)オプナス
 (株)セムコ
平成 16 年度
 (有)イオン化学
 (株)メディアシステム・プランニング
 トーホーポリマー(株)
 (有)タイロン
 (株)イーシーエス
 日本衛生(株)
 小関医科(株)
 (有)真珠科学研究所
 (株)日本ブレインウェア
 ホワイトローズ(株)
 (株)ダイセン
 日本デジタルデザイン(株)
 (株)シゲオー
 (株)参創ハウテック
平成 17 年度
 (株)オー・エム・ケイ
 ニップ工業(株)
 (株)オリエント商事



顕彰式

助成企業リスト（信用保証料助成先）～平成23年度まで

(株)モリカワ

(株)クリエイティブサービス

(株)ジェイ・クラフト

(株)高村商會

(株)飯田製作所

(株)ササオ

バリエスト(株)

(株)ロムテック

東京ライト工業(株)

東洋石材(株)

(株)教育と探求社

平成 18 年度

イトックスサプライ(株)

ニューロン(株)

カーネルシステムズ(株)

(有)ビーンズコーポレーション

(株)コロナ製靴

(株)日本バリアフリー

ハートメトリクス(株)

サンコー(株)

三栄荷役機械(株)

(株)ソーシャル・ビュー

サンフロロ工業(株)

(有)オーアンドエム工芸

ヤマト屋

(株)エー・ティー・アイ

(株)サンオー

平成 19 年度

井上アタッチメント(株)

(株)オプトアート

(株)ジャパンネットワークサービス

(株)勝美ジャパン

能田電気工業(株)

(株)斉藤製作所

(株)つり人社

光司商会(株)

(株)翠光トップライン

須藤工業(株)

セブン工業(株)

(有)ツールボックス

(株)リアルフェイス

(株)アソビズム

平成 20 年度

(株)エスケー

(株)タツプ

アトー(株)

インターテック(株)

(株)日本エンジニアリングサービス

和光テクノサービス(株)

トキハソース(株)

(株)レクスポ

相互建設(株)

増尾リサイクル(株)

(株)マエダ

(株)イースト・プレス

生成水圧機械(株)

平成 21 年度

(株)イング

(株)モリヤ

(有)高田紙器製作所

(株)夢味スイーツ

(有)秋東精工

(株)日本アロフ

(株)ミューカンパニーリミテド

(株)恵信工業

(株)フカサワ

(株)コンテック

トーヨー科建(株)

高橋ケース(株)

平成 22 年度

アールインバーサテック(株)

フリー工業(株)

(株)協栄製作所

アコマ医科工業(株)

第一石油販売(株)

東京合成紙(株)

(株)クロス

サンケイ理化(株)

(有)エムシービケン

(有)桐山製作所

(株)エーピーエル

日京テクノス(株)

三基ルーバ(株)

(株)イーアイティー

平成 23 年度

(株)アイサー商事

(株)サイニクス

(株)スギヤマゲン

ジャストトレーディング(株)

(株)ナンセイ

(株)RNAi

(株)MASA

(株)アイ工芸

井嶋金銀工業(株)

(株)メーシク

(株)アイワコピー

(有)大千

助成企業リスト 平成24年度～27年度 (67先に助成) 順不同

平成24年度

日扇産業(株)
 バン産商(株)
 (株)東京科研
 (株)オフィス清水
 (株)s a iブランド
 (有)丸幸レジン
 昭和測器(株)
 (株)翠光トップライン
 (株)黒姫
 (株)レキシー
 (株)オプナス
 進栄化成(株)
 旭精工(株)
 ホッティーポリマー(株)
 (株)東洋設計

平成25年度

システム環境(株)
 (株)丸菱バイオエンジ
 (株)シコー製作所
 (株)セムコ
 (株)ダイレイ
 中川(株)
 (株)サンエー印刷
 リアル化学(株)
 富士メンテニール(株)
 (株)大起エンゼルヘルプ
 (株)コイズミ
 第一ガスケツト工業(株)
 松田医科工業(株)
 高六商事(株)
 (株)宝來社
 ヒビノデータコム(株)
 (株)ラベルジャパン
 (株)宮成製作所
 イービストレード(株)

平成26年度

(株)十條合成化学研究所
 協育歯車工業(株)

森平舞台機構(株)
 ジェノスタッフ(株)
 (株)朝日エージェンシー
 (株)資料保存器材
 (有)伊勢保染工所
 永島医科器械(株)
 倉田包装(株)
 カートン光学(株)
 (株)双葉マテリアル
 (有)ナック技研
 (株)小堺
 昭栄硝子(株)
 ビーコア(株)
 (株)岩田工業所
 (株)たつみ

平成27年度

(株)飯田製作所
 ベストパック(株)
 (株)三矢
 (株)リーデン
 (株)種谷製作所
 日東レジン(株)

(株)フォーアーツデザイン
 スズキ機工(株)
 ヤマト徽章(株)
 (株)保科製作所
 相川商事(株)
 (株)インク・ウインク
 沼田光器(株)
 (株)田丸製作所
 (有)篠原風鈴本舗
 伊藤景パック産業(株)



顕彰式

異業種交流会（各分科会の活動）

異業種交流会は、会員組織で運営しています。各々の会員が交流に自ら参画して経営力の強化、向上に努めることを目的としています。特にソフトな経営資源を高め、厳しい環境変化への対応力を強化するものです。

第1分科会

座長
野原 肇

創設 20周年を心からお慶び申し上げます。色々な異業種交流会に参加して来ましたが、長く継続する会はほとんどありません。

この会は選ばれた企業で構成され、一業種一社という編成でレベル差の無い経営者であり、回を重ねるごとに会員相互のレベル・アップや課題解決も出来る様になりました。真に同志としての意識も創出されました。

近年、第1分科会として「持続する知恵と情報の交流拠点を目指す」というビジョンを策定し、ベクトルを合わせて政治・経済・文化等、非日常的情報と会員の商環境や得意分野等、月例会で各会員の状況を把握すると共にビジネスヒントや知恵を頂けるようになり出席率も高まりました。分科会の進化により自社の当面する問題や課題の回答ヒントが他業種の中にあることが見えてきたからです。全会員が現状に満足せず絶えず刷新に努力し社会、経済の変化に対応する心構えを持つと例会を楽しみにしています。

第1分科会は Next10 に向って、微差は大差に繋がることを理解して進化していきますので、引き続きご支援をお願いいたします。

第2分科会 (二水会)

座長
西谷 光徳

20周年おめでとうございます。10年前、初参加の頃は創業当初で経営に右往左往していましたが、この会で先輩経営者の皆様にご教示いただき、目から鱗の思いを幾度となく経験させていただいたことを覚えています。今日の経営基盤はこの朝日異業種交流会で得られたことが数多くヒントになっていたと改めて実感している次第です。

第2分科会は、毎月第2水曜日に例会を開催するため「二水会」と称しています。毎回各方面の講師をお招きしての勉強会と懇親会を中心に活動し、原則オープンセミナー形式としています。映画監督や JOC 理事による裏話等、旬な話題が盛りだくさんの会です。これからも ACC の各事業と共に異業種交流会が発展を続けることを期待しています。

第3分科会

座長
北畠 剛

20周年おめでとうございます。中小・零細企業ならではの情報不足やネットワーク不足を補うため、異業種交流会という形で活動の場を提供していただきありがとうございます。第3分科会の活動指標は「仕事や営業を持ち込まない」、「会社内ではいえない、社長の愚痴が言える集まり」、「異業種の集まりだからこそ、いろいろ相談できる」。このような居心地の良い会、そのような場にするを目的に活動してはや 20年、あつという間のようなものでした。

管理者と経営者は違います。経営者には懐の広さ、深さがとても重要になると思います。異業種交流会では、30代から 80代の幅広い年代層の社長が集まり、喧々譁々と勉強会という遊びをします。そこで得る経験や情報、ネットワークなどは経営者にとって、とても大切なことを学べる、数少ない貴重な場だと思います。

今後もいろいろな経験をし、いろいろ学び、たくさんの人と交流できるような活動を第3分科会ではやっていきたいと思っています。

第5分科会

座長
今井 政人

20周年おめでとうございます。大小様々な講演や立場に合わせたセミナーを開催して頂いたり、我々中小企業の為、異業種の交流を図る為の提供をして頂いていること感謝しております。

第5分科会は、まず異業種交流の基本である各企業がお互いから経営ノウハウを学び合い自社の経営の参考にするとところから始まり、次に各経営者が日頃社員や家族に言えないような愚痴・不満・悩み・問題などを仕事・プライベート両面で互いに出しあい相談するような関係の集団になりました。時にはお酒を頂きながら真面目な社会問題を話し合ったり、例会で話足りなかったことを延長したりしています。その中でメンバーの一人から出た相談を基に、ある商品開発を行っており近々形にしたいと思っています。今後ともよろしくお願い申し上げます。

第6分科会

副座長
前田 真宏

20周年おめでとうございます。我々中小企業のために ACC の皆様よりいつも有益な事業をご提供いただき感謝しております。これからも ACC と我々が共に発展できるような場の提供をよろしくお願いいたします。

当分科会の意義は異業種の経営者同士が「知恵」を出し合い互いに高めあい、結果として自己の経営する企業の発展を実現することです。そこには気心の知れている会員が月に一度、食事や会話を通して日ごろ緊張している自己を開放し、明日への活力を回復できるといった効果もあります。こんなに良いことを今のメンバーだけで占有しているのはもったいないことです。今後、新会員も迎えてこの会がますます発展することを期待してやみません。



異業種交流会 例会

ACC INFORMATION誌

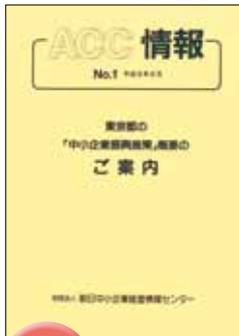
● 発行の目的

会員企業の経営戦略の紹介や専門家のコンサルタントサポートの事例紹介等により、企業経営にお役に立つ情報誌として定期的に発行しております。

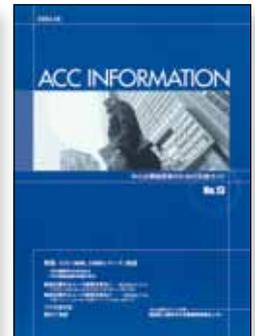
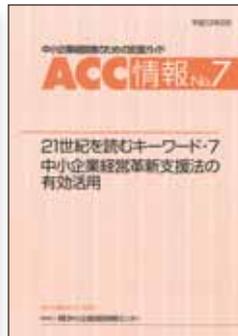
● 主な記事

中小企業経営の視点/顕彰企業のユニーク経営を見る/
コンサルタント・レポート/経営コンサルタントのおすすめBOOKS

● これまでの表紙



No.01



No.35

創立以来の役員一覧

(就任順)

理事長		
長野 幸彦	朝日信用金庫	理事長
塚原 和郎	朝日信用金庫	理事長
森脇 邦剛	朝日信用金庫	会長

※役職は就任時

※以下朝日信用金庫の役員は除いて表示しております。

理 事		
飯村 恵一	台東区長	
小田切 満寿雄	(株)オダギリ	取締役会長
端田 泰三	みずほフィナンシャルグループ	名誉顧問
穂刈 幸雄	東京商工会議所	台東支部会長
森 静朗	日本大学	名誉教授
吉澤 巖	(株)吉澤晃文堂	代表取締役会長
川上 信次郎	東京商工会議所	常務理事
川村 耕太郎	東京商工会議所	常務理事
桜木 敬	東京商工会議所	常務理事
村本 孜	成城大学	社会イノベーション学部長
安田 元三	日本大学	名誉教授
吉住 弘	台東区長	
廣瀬 一郎	東京商工会議所	常務理事
茂木 洋	東京商工会議所	常務理事
岡部 義裕	東京商工会議所	常務理事
池田 輝彦	みずほ信託銀行(株)	顧問
岩間 正之	(有)東京クリエート	会長
小林 晋	(株)小林茂商店	会長
高野 秀夫	東京商工会議所	常務理事
服部 征夫	台東区長	
山室 泰洋	(株)山博	会長

監 事		
神谷 咸吉郎	弁護士	神谷綜合法律事務所 代表
松本 傳	公認会計士	銀座第一総合事務所 代表

評議員		
菊田 光一	上野法人会	副会長 / (株)キクタ 会長
北原 達夫	台東区町会連合会	代表
木村 一雄	(株)神宮館	代表取締役会長
立川 雅美	安田信託銀行(株)	取締役相談役
檜垣 嘉輝	輝陽工業(株)	取締役会長
溝田 誠吾	専修大学	経営学部教授
木南 隆彦	安田信託銀行(株)	取締役会長
佐藤 清四郎	(株)美松製菓	取締役会長
衛藤 博啓	みずほ信託銀行(株)	顧問
政木 喜三郎	東京貴宝(株)	代表取締役会長
二木 亮	(株)サーマル	代表取締役会長
池田 輝彦	みずほ信託銀行(株)	顧問
岩間 正之	(有)東京クリエート	会長
折谷 吉治	明治大学	商学部教授
田邊 幸雄	(株)共同エージェンシー	代表取締役会長
和倉 洋	ワヨー(株)	会長
大丸 修	(株)大裕商事	会長
山室 泰洋	(株)山博	代表取締役
作山 定雄	(株)トンボ刃物製作所	代表取締役
長谷川 安司	(株)長谷川製作所	会長
小野 保視	(株)二チワ	代表取締役
溝田 泰夫	流通経済大学	法学部教授
吉田 敬一	駒澤大学	経済学部教授

平成 27 年度の役員

■ 理 事		
(理事長)	森脇 邦剛	朝日信用金庫 理事相談役
(常務理事)	吉田 眞健	朝日信用金庫 顧問
	小田切 満寿雄	(株)オダギリ 取締役会長
	安田 元三	日本大学 名誉教授
	池田 輝彦	みずほ信託銀行(株) 顧問
	岩間 正之	(有)東京クリエート 会長
	高野 秀夫	東京商工会議所 常務理事
	服部 征夫	台東区長
	山室 泰洋	(株)山博 会長
	木村 多実夫	事務局長

■ 監 事		
	神谷 咸吉郎	弁護士・神谷綜合法律事務所 代表
	松本 傳	公認会計士
	三澤 敏幸	朝日信用金庫 常務理事

■ 評議員		
	和倉 洋	ワヨー(株) 会長
	大丸 修	(株)大裕商事 会長
	小野 保視	(株)二チワ 代表取締役
	作山 定雄	(株)トンボ刃物製作所 代表取締役
	長谷川 安司	(株)長谷川製作所 会長
	溝田 泰夫	流通経済大学 法学部教授
	吉田 敬一	駒澤大学 経済学部教授
	小林 一雄	朝日信用金庫 会長兼理事長
	橋本 宏	朝日信用金庫 副理事長

今後のACC事業の充実・発展への取り組みについて

ACCは、創立以来、中小企業の発展に寄与する事を使命とし、その実現のため人材育成を目的とした研修事業や技術革新、商品開発により優れた業績を上げた企業の顕彰および業界の垣根を越えての異業種交流会を定例的に開催するなど、一定の成果を挙げてきたものと認識しております。

しかし、現下の中小企業を取り巻く環境は、グローバルマーケットの出現や情報技術の進展により、予想を越えて大きく変化しております。

まさに事業経営は、社会の変革や技術革新に敏感であることが今まで以上に求められているわけで、ACCとしてもこうした企業のニーズに即応し、より現実的な視点にたった活動に努めていきたいと考えております。

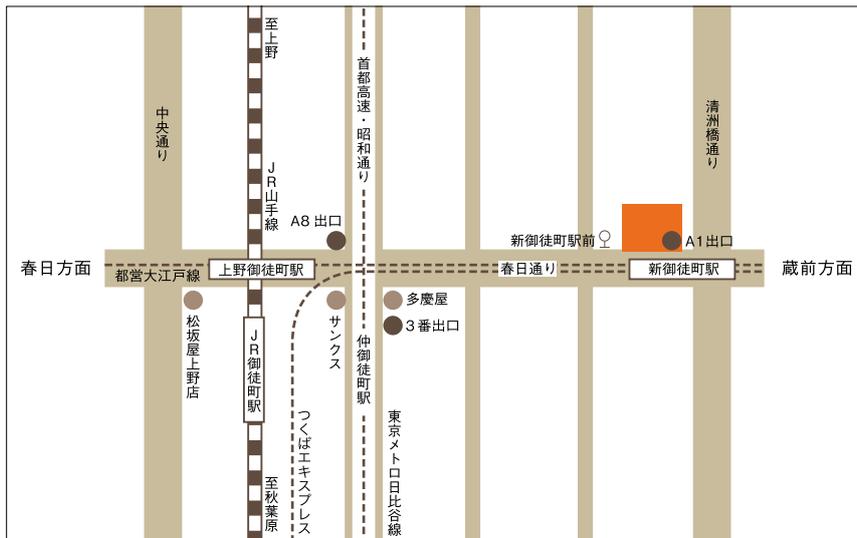
具体的には、研修事業については、経営者講座、管理者講座をそれぞれテーマに掲げ講座対象者を区分して実施してまいりましたが、今後機能的、弾力的に一部では統合した講座も検討してまいります。

講座のテーマにつきましても、朝日信用金庫と協力関係にある経済産業省や中小企業振興公社、ジェトロ等を招聘し、アップ・トゥ・デートな話題を取り上げ、より実践的な講座を目指したいと考えております。

また、朝日信用金庫の機能を生かし各会員企業が抱えている経営課題の解決についても、中小企業診断士協会との連携による個別相談会の実施や、人財確保のための新卒採用支援等一步踏み込んだ活動に取り組み、みなさまのご期待に応えていく所存でございます。

みなさまにおかれましては、倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(ACC事務局)



一般財団法人朝日中小企業経営情報センター

東京都台東区東上野 1-2-1 朝日信用金庫西町ビル 5F

TEL : 03 (5818) 1281